

大阪モノレール美術館

OSAKA MONORAIL ART MUSEUM

現代彫刻の探検に出かけよう！



さあ、モノレールに乗って

▲万博公園 自然文化園「現代美術の森」

大阪府立現代美術センター

〒540-0008 大阪市中央区大手前3-1-43 大阪府新別館北館・南館

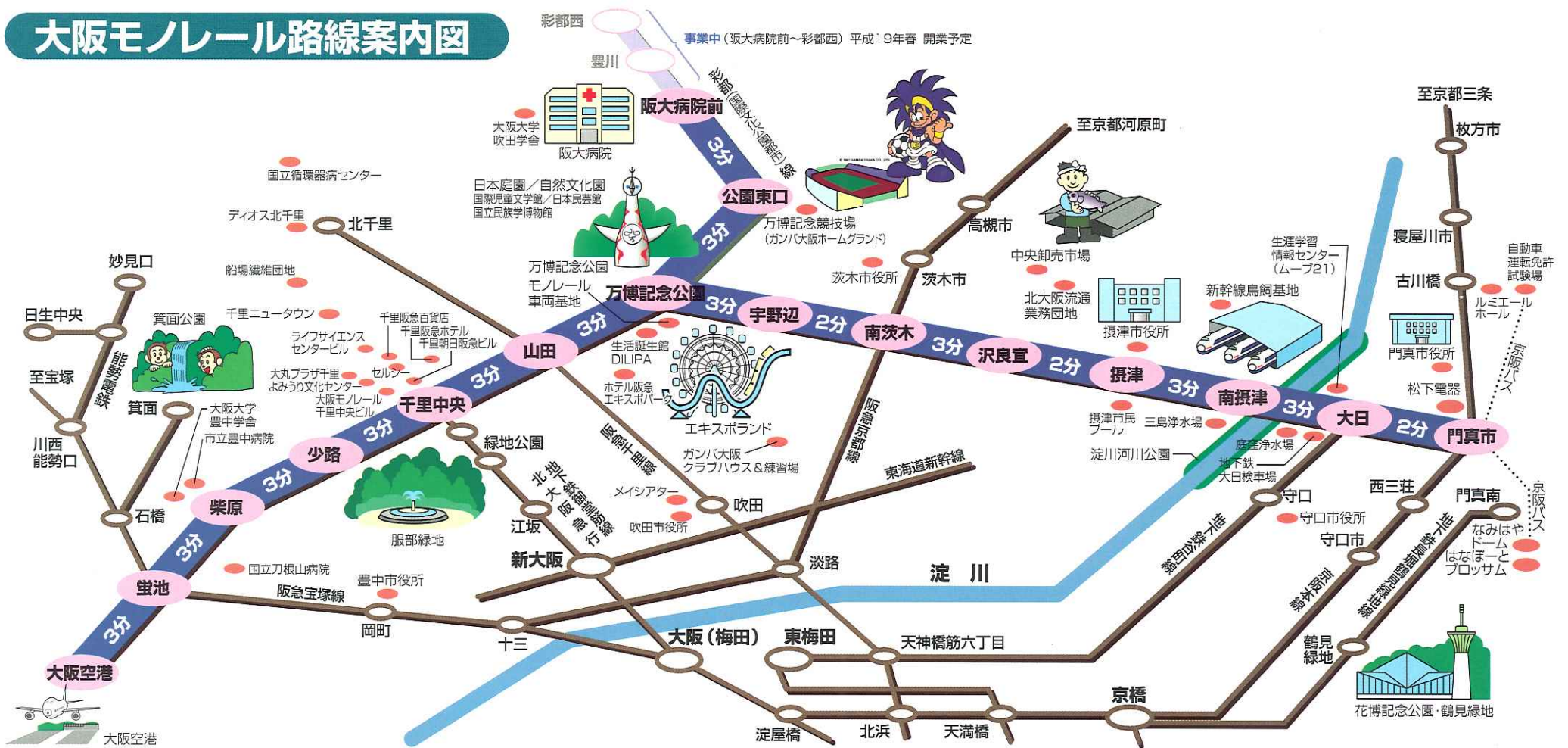
TEL : 06-4790-8520 FAX : 06-4790-8522

ocac@mic.e-osaka.ne.jp http://mic.e-osaka.ne.jp/ocac/

※このパンフレットは5,000部作成し、1部あたりの単価は79.8円です。

大阪府立
現代
美術
センター

大阪モノレール路線案内図



大阪モノレール路線周辺案内

■大阪空港ターミナルビル

全国30以上の主要都市と結ばれている大阪空港。落ち着いた食事のできるレストランや京阪神のお土産を各種揃えた売店が数多くあります。
☎06-6856-6781
大阪空港駅下車



■千里ニュータウン

人口10万人を擁する千里ニュータウンは、昭和37年に日本で最初に開発された1160haに及ぶニュータウンです。千里中央駅は、その中心部にあたり160店の洗練された専門店が集う「せんちゅうパル」や「セルシー」などの施設が集積しており躍動と魅力にあふれるゾーンを形成しています。
千里中央駅下車

■万博公園

1970年に開催された「日本万国博覧会」の成功を記念し、その跡地に文化・スポーツ・レジャー施設を兼ね備えた「緑に包まれた文化公園」として整備されました。
☎06-6877-7387
万博記念公園駅下車



■エキスポランド

広さ20万平方メートルの遊園地。最新鋭のスリルマシンをはじめロマンチックで不思議な乗り物そして感動のイベントなど数えきれないほどのエンターテイメントが夢の時間を演出しています。
☎06-6877-0560
万博記念公園駅下車



■国立民族学博物館

世界の諸民族の生活・文化に関する資料を展示している総合資料館です。オセアニア、アメリカ、ヨーロッパなどの地域展示、言語や音楽などのテーマ展示、「映像の広場」やDr.みんぱくがお答えする「もの広場」で構成されています。
☎06-6876-2151
万博記念公園駅下車



■淀川河川公園

淀川の広大で自然豊かな環境を舞台に、昭和47年に事業化した日本最初の国営の河川公園。開園面積は188万㎡で大阪城公園の約1.7倍の大きさを持つ。テニスコート、野球場、サッカー・ラグビー場、広大な広場等の施設地区や自然豊かな野草広場など35地区が開園しました。天然記念物のイタセンバラやアユモドキが生息する「わんど」の自然環境が有名。
南摂津駅下車

大阪モノレール美術館

大阪トリエンナーレ・大阪府現代彫刻コレクション

大阪空港駅

1 吉田和央 (日本)
林檎の惑星-92
1992 鉄 210×210×230
サントリー賞
(大阪トリエンナーレ1992)

2 田邊 朗 (日本)
鉄のための装置1,2
1995 鉄 92×62×146
(大阪トリエンナーレ1992)

3 スティブ・レック (チェコ共和国)
生き物
1999~2000 りんご、コリヤギの木、銅鉄 295×140×160
銅賞
(大阪トリエンナーレ2001)

蛍池駅

4 森口宏一 (日本)
仕組<イス>
1992 鉄、アクリル樹脂塗装
48×270×47.5

5 エルナン・プエルマ (チリ)
資本家 (政治家シリーズ)
1989 銅 135×45×120

柴原駅

6 森口宏一 (日本)
標本A
1973 ブロンズ、クロームメッキ、ステンレススチール、ガラス
88×50×60

7 森口宏一 (日本)
標本B
1973 ブロンズ、クロームメッキ、ステンレススチール、ガラス
88×50×60

8 森口宏一 (日本)
Dish
1971 ステンレススチール、アクリル、蛍光灯、陶器、他
90×77×54

9 森口宏一 (日本)
手
1972 鉄、アルミ鋳物他
90×77×54

少路駅

10 森口宏一 (日本)
ケースの場合A
1973 石、ステンレススチール、ガラス、他 103×114×74

11 森口宏一 (日本)
ケースの場合B
1973 石、ステンレススチール、ガラス、他 114×110×80

12 森口宏一 (日本)
風景
1971 ステンレススチール、ブロンズ、クロームメッキ、アクリル、鉄、他
90×167×83

千里中央駅

13 木村元次 (日本)
鉄釉広口壺
陶磁器 32×37

14 ゼンナーロ (イタリア)
立ち上がる構造
1990 木 57×36×134
近畿日本鉄道賞
(大阪トリエンナーレ1992)

山田駅

15 森口宏一 (日本)
仕組<ドア>
1992 鉄、アクリル樹脂塗装、アクリライト板、ガラス
240×144×98

万博記念公園駅

16 アントニン・スティブ・レック (チェコ)
使用者
1994 木、鉄、コリヤナギ
210×210×230
銅賞
(大阪トリエンナーレ1992)

17 クラウディア・パントウザワット (タイ)
起立する卵
1994 木、水、銅鉄
230×235×375
グランプリ
(大阪トリエンナーレ1995)

18 レイ・ヨハニ・バービライネン (フィンランド)
マヤバン
1990/94 化粧板、石灰砂レンガ、アクリル絵の具
270×310×410
読売テレビ賞
(大阪トリエンナーレ1995)

19 チェ・ソクホ (韓国)
幸福の門1
1995 杉、松、鉄
300×100×300
銅賞
(大阪トリエンナーレ1995)

20 清水九兵衛 (日本)
FIGURE A
1986 アルミニウム、塗料
400×322.5×48.4

宇野辺駅

21 清水九兵衛 (日本)
FIGURE-9
1995 アルミニウム
286×104×130

22 カルロス・デスプラデル (ドミニカ共和国)
結び付き
1995 粘土、銅、ブロンズ、リアナ (つる性植物)
50×65×86
(大阪トリエンナーレ1995)

南茨木駅

23 池田丈一 (日本)
ひねくれたプログラミング
1991 木 (ノブ) 115×100×222
住友海上賞
(大阪トリエンナーレ1992)

沢良宜駅

24 下正一 (日本)
水の中でバチャバチャ
1995 銅鉄
142×167×110
銅賞
(大阪トリエンナーレ1995)

25 ジャン・デュピュイ (フランス)
寺院の魂
1992 プラスチック
160×60×270
特別賞
(大阪トリエンナーレ1992)

摂津駅

26 吉田和央 (日本)
創造力の箱 I
1995 鉄 240×40×120
毎日放送賞
(大阪トリエンナーレ1995)

27 アナーヘ・スミス (ブラジル)
ビジョン
1990 ベニヤ、木、彩色
70×120×120
(大阪トリエンナーレ1992)

南摂津駅

28 エルナン・プエルマ (チリ)
大勝利ツアー (発展上の発展シリーズ)
1989 銅コード
134×90×180

大日駅

29 森口宏一 (日本)
鋼鉄による架台と、そこからPart-2
1986 鋼材、ステンレススチール、ステンレスワイヤー、他
220×55×180

門真市駅

30 清水九兵衛 (日本)
CORRESPONDING FROM I
1993 アルミニウム
200×280×249

31 ジンクベ (ベナン)
精霊
1995 木、布、真珠
42×90×256
(大阪トリエンナーレ1992)

阪大病院前駅

32 ジョージ・シュガーマン (アメリカ)
白い円
1990 アルミニウム、彩色
50×65×86
特別賞
(大阪トリエンナーレ1995)

33 森口宏一 (日本)
表面・箱
1976 ブロンズ、クロームめっき
16×100×50

34 森口宏一 (日本)
表面・フラスコ
1976 ブロンズ、クロームめっき
12×58×28

35 森口宏一 (日本)
表面・チューブ
1976 ブロンズ、クロームめっき
13×120×55

36 森口宏一 (日本)
表面・ゴムマリB
1977 ブロンズ、クロームめっき
7.5×51.5×31.5

37 森口宏一 (日本)
作品
1971 ブロンズ、クロームめっき、兎の毛皮、他
13×10×10

公園東口駅

38 小泉俊巳 (日本)
航海
1993 鉄、松、ステンレスワイヤー
265×740×122
特別賞
(大阪トリエンナーレ1995)

39 バンセン・バーバ・シラ (オーストラリア)
戦争の亡霊
1990 スチール
120×70×150
読売テレビ賞
(大阪トリエンナーレ1995)



6 森口宏一（日本）
標本A
1973 ブロンズ、クロームメッキ、
ステンレススチール、ガラス
88×50×60



8 森口宏一（日本）
Dish
1971 ステンレススチール、
アクリル、蛍光灯、陶器、他
90×77×54



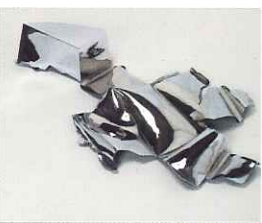
10 森口宏一（日本）
ケースの場合A
1973 石、ステンレススチール、
ガラス、他 103×114×74



11 森口宏一（日本）
ケースの場合B
1973 石、ステンレススチール、
ガラス、他 114×110×80



32 ジョージ・シュガーマン
（アメリカ）
白い円
1990 アルミニウム、彩色
50×65×86
特別賞
（大阪トリエンナーレ1995）



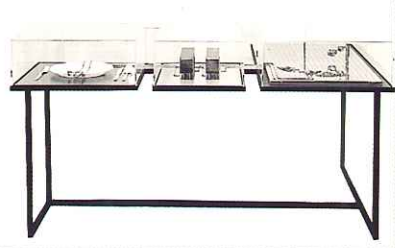
35 森口宏一
（日本）
表面・チューブ
1976 ブロンズ、
クロームめっき
13×120×55



7 森口宏一（日本）
標本B
1973 ブロンズ、クロームメッキ、
ステンレススチール、ガラス
88×50×60



9 森口宏一（日本）
手
1972 鉄、アルミ鋳物他
90×77×54



12 森口宏一（日本）
風景
1971 ステンレススチール、ブロンズ、
クロームメッキ、アクリル、鉄、他
90×167×83



38 小泉俊巳（日本）
航海
1993 鉄、松、ステンレスワ、
265×740×122
特別賞
（大阪トリエンナーレ1995）



1 吉田和央（日本）
林檎の惑星-92
1992 鉄 210×210×230
サントリー賞
（大阪トリエンナーレ1992）



2 田邊 朗（日本）
鉄のための装置1,2
1995 鉄 92×62×146
（大阪トリエンナーレ1992）



3 スティブ・レック（チェコ共和国）
生き物
1999～2000 りんご、コリヤギの木、
銅鉄 295×140×160
銅賞
（大阪トリエンナーレ2001）

大阪モノレール美術館

大阪府では、大阪府立現代美術センターの運営をはじめ、多くの人々に現代美術に親しみ、様々な側面から楽しんでいただくための事業を展開しています。中でも、1990年～2001年にわたって開催しました国際現代造形コンクール・大阪トリエンナーレの入賞作品をはじめ、関西の現代作家の作品や、大阪府がこれまで収集してきた美術作品は「大阪府現代美術コレクション」として収蔵するとともに、新しい所蔵作品展覧会や美術作品の貸出しなどにより、府民の皆さんに広く紹介されています。

「大阪モノレール美術館」は、こうした大阪府の現代美術コレクションの中から、一般の公共空間での展示がふさわしい彫刻作品を選んで、より多くの府民の皆さんに、身近な場所で現代美術を気軽に鑑賞していただくために、大阪モノレールのすべての駅舎に設置したものです。

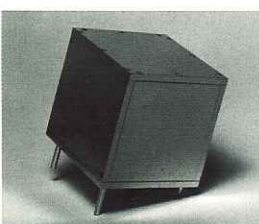
さあ、大阪モノレールに乗って、世界の現代彫刻探検の旅に出かけましょう。

33 森口宏一 (日本)
表面・箱
1976 ブロンズ、
クロームめっき
16×100×50

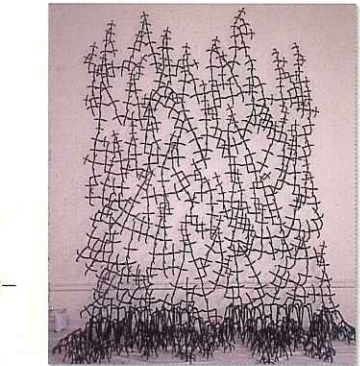


34 森口宏一 (日本)
表面・フラスコ
1976 ブロンズ、
クロームめっき
12×58×28

36 森口宏一 (日本)
表面・ゴムマリB
1977 ブロンズ、
クロームめっき
7.5×51.5×31.5



37 森口宏一 (日本)
作品
1971 ブロンズ、
クロームめっき、
兎の毛皮、他
13×10×10



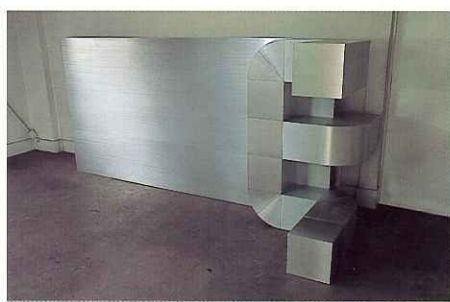
39 パシェンカ=バーバラ・シコラ (オーストラリア)
戦争の亡霊
1990 スチール
120×70×150
読売テレビ賞
(大阪トリエンナーレ1995)

阪大病院前駅

公園東口駅

32
33
34
35
36
37

38
39



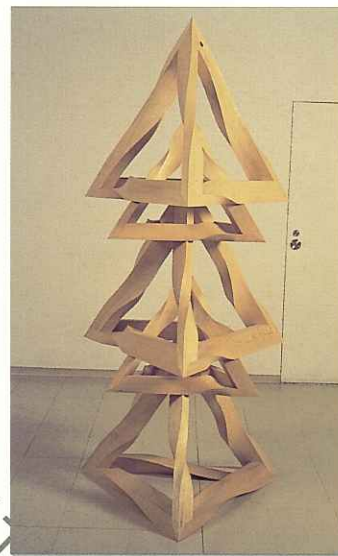
21 清水九兵衛 (日本)
FIGURE-9
1995 アルミニウム
286×104×130



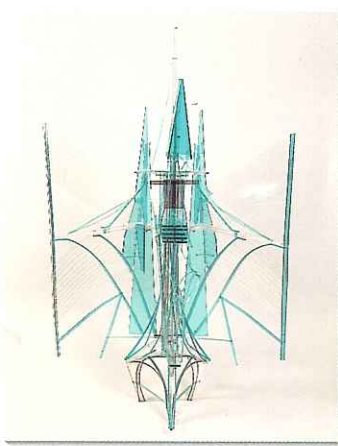
24 下次正一 (日本)
水の中でバチャバチャ
1995 鋳鉄
142×167×110
銅賞
(大阪トリエンナーレ1995)



22 カルロス・デスプラデル (ドミニカ共和国)
結び付き
1995 粘土、銅、ブロンズ、
リアナ (つる性植物)
50×65×86
(大阪トリエンナーレ1995)



23 池田丈一 (日本)
ひねくれたプログラミング
1991 木 (ノーブル)
115×100×222
住友海上賞
(大阪トリエンナーレ1992)



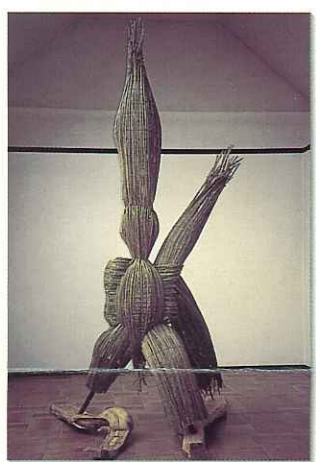
25 ジャン・デュビュイ (フランス)
寺院の魂
1992 プラスティック
160×60×270
特別賞
(大阪トリエンナーレ1992)

16 17 18 19 20

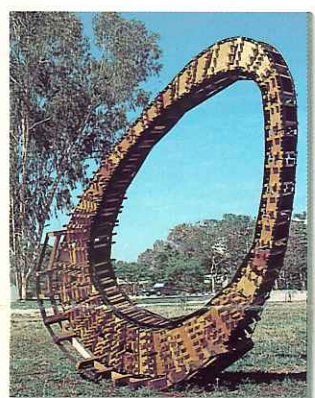
万博記念公園駅

21 22

宇野辺駅



16 アントニン・スティブーレック (チェコ)
使者
1994 木、鉄、コリヤナギ
210×210×230
銅賞
(大阪トリエンナーレ1992)



17 タワツチャイ・パントウサワット (タイ)
起立する卵
1994 木、水、鋼鉄
230×235×375
グランプリ
(大阪トリエンナーレ1995)



18 レイヨ・ヨハニ・パーピライネン (フィンランド)
マヤバン
1990/94 化粧板、石灰砂レンガ、
アクリル絵の具
270×310×410
読売テレビ賞
(大阪トリエンナーレ1995)

南茨木駅

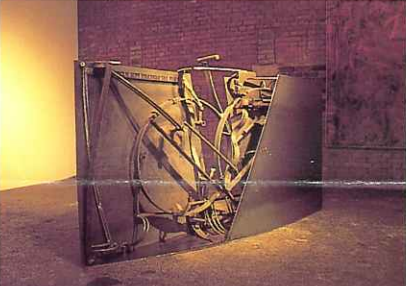
沢良宜駅

摂津駅

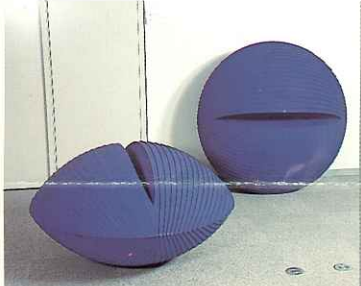
南摂津駅

大日駅

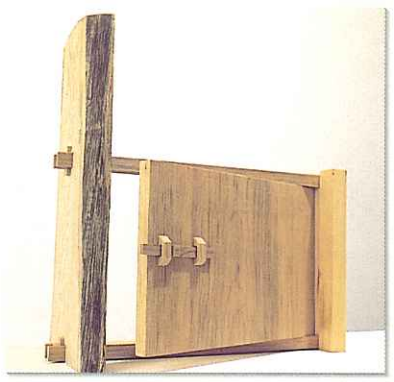
門真市駅



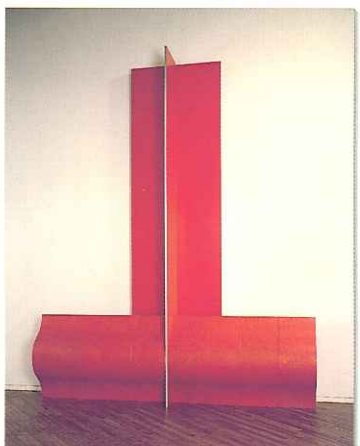
26 吉田和央 (日本)
創造力の箱 I
1995 鉄 240×40×120
毎日放送賞
(大阪トリエンナーレ1995)



27 アナーヘ・スミス (ブラジル)
ビジョン
1990 ベニヤ、木、彩色
70×120×120
(大阪トリエンナーレ1992)



19 チェ・ソクホ (韓国)
幸福の門1
1995 杉、松、鉄
300×100×300
銅賞
(大阪トリエンナーレ1995)



20 清水九兵衛 (日本)
FIGURE A
1986 アルミニウム、塗料
400×322.5×48.4



28 エルナン・プエルマ (チリ)
大勝利ツアー (発展途上の発明シリーズ)
1989 銅コード
134×90×180



モノレール車体広告列車



29 森口宏一 (日本)
鋼鉄による架台と、そこからのPart-2
1986 鋼材、ステンレススチール、
ステンレスワイヤー、他
220×55×180



30 清水九兵衛 (日本)
CORRESPONDING FROM1
1993 アルミニウム
200×280×249



31 ジンクベ (ベナン)
精霊
1995 木、布、真珠
42×90×256
(大阪トリエンナーレ1992)

万博公園自然文化園「現代美術の森」がオープン

万博公園自然文化園内の日だまりの池周辺等に「現代美術の森」を平成17年7月に開設しました。

「現代美術の森」は、独立行政法人日本万国博覧会記念機構が、日本万国博覧会開

催35周年記念事業の一環として、万博公園に来園された多くの皆様に現代美術を鑑賞し、親しんでいただくために「大阪府現代美術コレクション」の中から、万博公園の雰囲気になじむ彫刻作品14点を選定し、設置、展示したものです。

「現代美術の森」の展示作品は、万博公園自然文化園の開園時間中に見学できます。

●展 示 場 所／万博公園自然文化園内

開園時間／午前9時30分～午後5時（入園は午後4時30分まで）

休 園 日／毎週水曜日（繁忙期は無休）

入 園 料／大人250円、小中学生70円



A ダニエル・バレット（アイルランド） 韻律と理由

1992 鉄 300×350×310 銅賞（大阪トリエンナーレ1992）

B エスカローナ（ベネズエラ） 我々は歩き続ける

1992 鉄 315×110×143 関西テレビ賞（大阪トリエンナーレ1992）

D セバスチャン（メキシコ） 悲願する花

1995 鉄 243×256×430 近畿日本鉄道賞（大阪トリエンナーレ1995）



C 小田信夫（日本）

阿

1995 鉄 90×220×160 （大阪トリエンナーレ1995）

※万博公園自然文化園「現代美術の森」には、ここに写真で紹介する作品の他、地図内に示すP～Nを含め、全14作品を常時展示しています。

E 楠田信吾（日本）

Cosmic Empty II

1992 ガラス 220×200×300 銅賞（大阪トリエンナーレ1992）

